

この街で(新年号)



注：この広報誌は、地域の皆さんを対象としています。

発行日 平成18年1月1日
発行 サポートセンター径 広報係
横浜市栄区桂台中4-5 〒247-0034
Tel.045-897-1101 fax1119



謹賀新年

『二十年の節目』

サポートセンター径 所長 白鳥基裕

新年あけましておめでとうございます。

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

「訪問の家」は昨年二十周年を迎え六月には「記念式典」及び「祝賀会」などの諸行事を無事終えることができました。本当に沢山の方に足を運んでいただき、地域の支えあつての二十年であると改めて感謝の気持ちを強くしています。

当時、障害の重い方たちにとって日中活動の制度が何もなく時代には、横浜市の支援をいただきながら「朋」が、そして「法人」が歩み始め、当事者や家族が地域での生活に見通しを持つためにも、「住まいの確保」「医療サポート」「就労支援を含めた活動メニューの展開」「高齢者を含めた対象者の拡大」「各種在宅支援サービスの展開」など背を向けてはならないハードル一つ一つを沢山の方の理解と協力をいただきながら越えてきた二十年でありました。

また、このような歴史ある法人事業の一翼を、私どもサポートセンター径は、「障害者地域活動ホーム」という横浜市の独自事業を基盤に、デイサービス・ショートステイ・一時ケア・相談支援事業などの福祉サービスを通して、朋と同様に桂台の地で展開してまいりました。

私たち法人職員一同、これまでの道程がそうであるように、これからも地域の皆様と共に歩んでまいりたいと思います。

さて、障害福祉サービスでは、昨年の十月三十一日衆議院本会議で「障害者自立支援法」が採択され、本年からスタートすることとなりました。この制度に関する詳

細はまだまだ分からないことが多いのですが、福祉サービスをj利用する皆さんにとっては、一割負担の導入が何よりの不安かもしれません。また、サービス提供事業者にとっては、施設体系や報酬体系の見直しなど、運営面への直接の影響が懸念されます。このように関係者にとっては制度の詳細が分からないだけに、不安が先走ってしまうのが正直なところです。

しかし、この制度は「自立支援と共生社会の実現」が大きな理念であると言われています。高齢の方や障害の方など、地域の中には生活のし辛さを感じている方が多かれ少なかれいらっしゃいます。そのような支援を求めている方たちの居場所について、この制度は「地域に居場所を作っていく！」私たちにはその様に伝わってくるのも事実です。また、障害種別にこだわらないことや、子供も含め年齢にもとられない一元化の提案も共生社会への大切な一歩ではないかと思えます。

少子高齢化社会が益々進む厳しく難しい中で、日本はこの流れに耐えうる強固なシステム構築が急務であると言われています。しかし、システムだけでは問題解決にはなりません。何故なら私たち法人は、地域の皆さんと共に歩む姿勢と道程があつてはじめて、障害の方の地域生活への可能性があるのだと、二十年間の様々なエピソード(感動・成功・失敗)を通して学び実感してきたからです。

福祉制度の大きなうねりが始まる中、法人二十周年と共に、径としても八年目を迎えます。誰もが隣人として暮らしを分け合う「共生社会の実現」に向けて、改めて議論と実践を積み重ねることに挑んでいくことが求められていると感じます。

本年もどうぞよろしくお願いたします。

径の送迎をやらせて頂いてから1年程になりました。始めの不安も早いうちに解消でき、今では出かけていくのが生活の張りになっております。

今年の抱負は

- ① 知らない道を覚え安全運転に徹する
- ② 健康に気をつける(体重を減らす)
- ③ 利用者の方の想いを更に理解できるようにすることです。

送迎サポーター 石沢洋一

今年の目標

- ・ ソフトにいろいろ！PALULULU♪
- ・ いっぱい散歩する

ワンデー 内藤さやか

元旦うまれの一番早い年男です。

ぼくは竹炭づくりの仕事をしています。

この仕事が好きです。もともとたくさんの人に使ってもらえる製品をグループの仲間と一緒に作っていききたいです。注文が沢山きますように！

受注班 鈴江和徳

先日鰯の干物を作ったのですが、その前に作ったものよりもはるかにおいしくありませんでした。素材である鰯そのものがよくなかったのでしょうか。気候条件はそう違っていなかったのですから。

3日前に買った秋刀魚と、今日買った秋刀魚を同時に焼いてネコの目の前に出すと必ず今日買った方を食べるそうです。

今年の抱負はこのネコに習い優れた感覚を磨くことです。

相談支援 寺川由紀子

「いい正月でーびる」私は生まれも育ちも沖縄！横浜へ越してきて「はじめて」がたくさん！雪、富士山、イチヨウの木……。その中でも特に感動したのが雪！皆さんもご存知の通り沖縄には雪が降りません。はじめて降っている雪を見たとき、思わず両手を伸ばし空を見上げてました。沖縄にも体で感じて欲しいものがたくさんあります。青い海や空その他にもたくさん：沖縄に行ったことがない方！是非体で沖縄の自然を感じて欲しいです。

「ことしん ゆるしく うにげえ さびら」

看護師 宮良智美

来年の目標

- ・ クールGUYに頑張る
- ・ 人に優しく、自分に厳しく

ワンデー 土屋保

新しい年になりましたが、私の中では七年度がスタートした時の気持ちは、今も変わりありません。この街で地域の皆さんと暮らすことの楽しさを感じ、私自身強く生きるエネルギーをいただき感謝しています。これまでの出会いを宝に新たな出会いや発見に向け健やかに前進！夢を持って頑張ります。

生活支援 高木百合子

私は社会人として五年目の春を迎えます。昨年訪問の家二十周年記念祝賀パーティーに出席することができました。多くの方に支えられて、充実した生活を過ごせることに日々感謝しています。これからも健康に気をつけて、一日一日を大切にしていきたいです。

リサイクル 水間健太郎



2005年戌

抱負ですか・・・

「二日酔いにならないお酒の飲み方を極める！」というのは冗談で(笑)

「必要とされる人になる」ことを目指したいですね。友人やお世話になっているプロレス界、そしてこのサポートセンター径にとっても「必要な人」であることができた嬉しいですね

二〇〇六年もどうぞよろしく

デイサービス 渡邊 宏志

昨年、二人目の子どもが生まれ、我が家はいつそう賑やかになりました。日々子ども達の成長に驚きと感動がたくさんで二〇〇五年はあっという間に過ぎていきました。

今年自分の時間を作れるように努力します。でも一番は家族全員健康で笑顔の絶えない一年になるよう父親として家族をしっかり支えたいと思います。

デイサービス 勝俣篤志

今年度楽しかったです。来年はあーしたいとありますけど私は余暇がいいと思います。すつと前、八景島へ行ったときみたいのにデザートバイキングに行きたいです。その他に方法を見つけて色々楽しいことをしたいと思っています。来年も楽しい径にしたいです。

今までにしたことのない楽しいことや、行ったことのない所とか行ってみたいと思います。みんなとまたお出かけできるといいかな。

受注班 栗原香織

東京生まれ東京育ちの私が桂台に越してきて三十年目になる。秋には紅葉、春には桜吹雪が舞うこの環境が意外に気に入っている。

常に「今よりは：」という気持ちで力を出してきたつもりだったが、ここ二、三年は少しスピードをゆるめ歩んできた道を振り返ることが多かった。自分にとって何が残ったか、そしてこれから何を残すのかを形にする為のステップ①が今年だと思っている。これからもこの桂台で暮らしていくと思うが、気に入ったこの地でゴールに向かっていけたらと思う。

厨房 高橋美江子

昨年はダイエットに真剣に取り組み成功しました。このまま頑張って今年超スリム体型をめざしてピッター系の服にチャレンジ！

今はグループホームでの生活や(大人の世界で楽しそう)、若いヘルパーさんや友人と旅行することを夢見て自立していききたい気持ちでワクワクしています。

ゆめ 高山和也

径に就職してはや八ヶ月、利用者さん、ご家族、先輩スタッフに支えられ新年を迎えられたこと嬉しく思います。

昨年は全てが目新しく緊張、喜び、反省の連続で大忙しの一年でした。

二年めの今年昨年の学びを土台に少しずつ視野を広げていき径の一員として成長していきます。

また年女として笑顔と健康を一番にときめきある戌年にしたいです。

デイサービス 渡辺敬子

